

平成28年3月市議会における政策提案とその対策等

〔一般質問〕

担当課

子育て支援課

議員名

坂本 繁憲 議員

〔提案事項〕

都市計画道路大坪小学校線の道路整備に伴い、大坪保育園への乗り入れを考慮した保育園の建て替えを検討してほしい。

〔現況等〕

大坪保育園は建築年が早く老朽化は進行しており、送迎用駐車スペースも不足していることから、移転も含め早急に改修または建て替えの検討を行う必要があるが、具体的な整備方針は決定していない。

〔政策提案を受けての対策〕

全ての公立保育園の今後の整備方針を定めるため、整備検討委員会を設置し、整備計画の検討を進める。

〔対応状況・令和元年6月30日現在〕

すべての公立保育園の今後の整備方針を早急に定めるため、庁内関係部署により構成する伊万里市公立保育園整備検討委員会を設置し、平成28年11月までに4回の会議を開催した。

会議では、公立6園のうち、築年数が経過している大坪・伊万里保育園、及び平成14年度に民営化したみなみ保育園の現地視察を踏まえ、公立保育園の現状と課題、民営化の効果等について確認を行うとともに、今後の整備方針について検討を行った。

その中で、大坪・伊万里保育園については、現地での改修や建て替えは困難との判断から、建設候補地の検討を進めるにあたり、地元関係者の意見を聴取することとなり、大坪保育園については、地元区長会代表や利用している保護者代表等で構成する建設候補地検討委員会を12月に開催した。

また、大坪保育園については、伊万里保育園と同様、区長会代表や利用している保護者代表等で構成する建設候補地検討委員会を平成29年2月に開催した。

平成29年度に入り、6月30日に大坪保育園の第2回候補地検討委員会を開催し、伊万里保育園についても7月12日に開催した。

8月に入り、公共施設適正管理事業債（充当率90%、交付税措置50%）の活用を検討することとなり、大坪保育園については、大坪公民館との複合化について、区長会に諮った。

伊万里保育園・牧島保育園については、複合後の候補地を3か所に絞り込んだものの、公共施設適正管理事業債の活用あるいは民営化等も含め、検討をしている。

10月には、大坪保育園と大坪公民館の複合化について2回目となる大坪地区区長会との協議、また、大坪保育園育友会・評議員会への説明を行った。さらに10月末には、大坪地区の区長会他各種団体代表等が委員とならされているまちづくり運営協議会臨時総会を開催してもらい、複合化についての説明を行ったあと、複合化の内容等についてのアンケートを実施した。

このアンケート集計を基に2回目のまちづくり運営協議会臨時総会を平成30年1月18日に開催してもらい、大坪保育園と大坪公民館の複合化について了承を得た。

早速、平成30年度から基本設計に入るため、6月議会での予算計上を予定している。

さらに、複合化となれば、車の出入りが増えることから、現在の赤門のある出入口でいいのか、それとも隣接地の用地を購入して新たに出入口を設けられないか、地権者と相談をしている。

7月4日に閉会した平成30年6月定例会市議会で複合施設整備の基本設計委託料を承認いただき、7月17日に開催された大坪地区まちづくり運営協議会総会で改めて説明を行うとともに、8月には入札により設計業者が決定し、複合化の配置案等について検討している。

3月に基本設計案が出来上がったが、伊万里中学校の建設費が未定であること、今後の公立保育園の在り方を再度見直すため、複合施設整備については一旦保留となった。

4月になり、庁議等で協議を重ね、再度地元及び関係者に説明を行い、全面的な協力体制を得ることができれば、複合化を推進するということとなり、5月に区長会、まちづくり運営協議会、グラウンドゴルフ利用者への説明を行い、了承を得たことから、6月の庁議において、複合化を進めていくこととなった。

一方、他の公立保育園5園については、今後の在り方について、市民を交えた委員会等を設け、検討することとなった。 **【完了】**